



病診連携通信

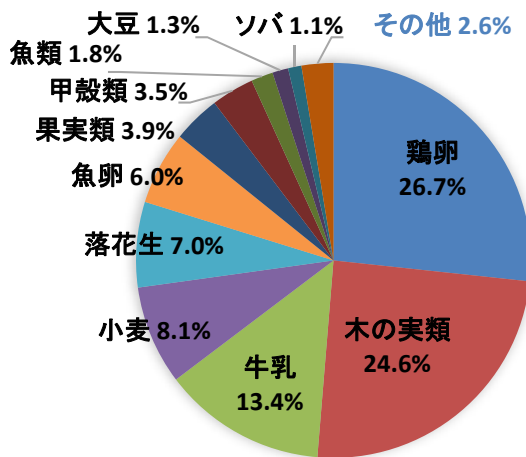
第54号

公益財団法人
湯浅報恩会
寿泉堂綜合病院
令和7年 7月吉日

食物経口負荷試験について

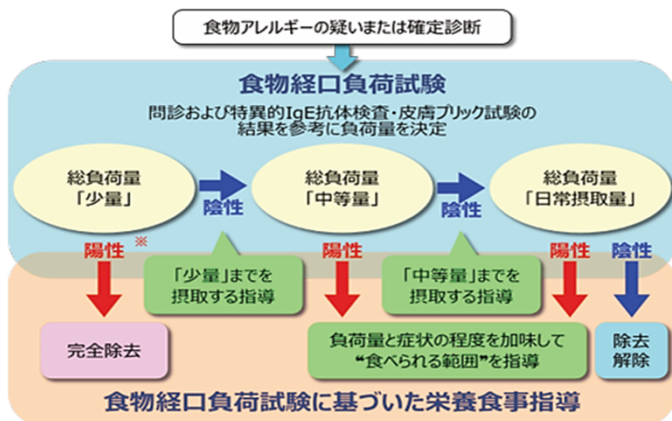
食物アレルギーの有病率は乳児が約7.6-10%、学童以降は1.3-4.5%程度であり、原因食物は鶏卵、木の実類、牛乳、小麦の順に多いです。

食物アレルギー管理の原則は正しい診断に基づいた必要最小限の原因食物の除去です。食物アレルギーがあっても、安全に食べられる量を見極め、成長とともにその量が増えていくこと確認しながら、最終的に十分な量が食べられるようになることを確認していきます。診断は詳細な問診と特異的IgE抗体検査を組み合わせで行います。



即時型食物アレルギーの原因食物(類別)

令和6年度食物アレルギーに関連する食品表示に関する調査研究事業報告書(消費者庁)を元に作成



食物アレルギーの栄養食事指導の手引き2022

当院では毎週水曜日(各2人ずつ)に食物経口負荷試験(鶏卵、牛乳、小麦の3抗原)を行っています。

専属の医師、看護師、栄養士がアレルギー症状出現に対応しながら、お子さんの症状に合わせて指導を行います。

その他、アトピー性皮膚炎に対するスキンケア管理入院、花粉やダニなどの吸入性アレルギーによる症状がある場合には適応に応じて、アレルギー免疫療法を行っておりますので希望される場合は小児科までご相談下さい。

小児科 竹田悠佳

寿泉堂綜合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせ

寿泉堂綜合病院 地域連携室 ☎024-927-0760 (直通) または
☎024-932-6363 (代表) にお問い合わせください。